

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)

【公開番号】特開 2006-141398 (P2006-141398A)
 【公開日】平成 18 年 6 月 8 日 (2006.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-022
 【出願番号】特願 2005-347888 (P2005-347888)
 【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)
C 1 2 N 7/00 (2006.01)
A 6 1 K 39/155 (2006.01)
A 6 1 P 31/12 (2006.01)
A 6 1 P 31/14 (2006.01)
G 0 1 N 33/569 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A
 C 1 2 N 7/00
 A 6 1 K 39/155
 A 6 1 P 31/12
 A 6 1 P 31/14
 G 0 1 N 33/569 L

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 15 日 (2006.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

異種遺伝子を含む核酸を含む組換え N D V。

【請求項 2】

前記異種遺伝子が病原体の抗原を含むタンパク質をコードする、請求項 1 記載の組換え N D V。

【請求項 3】

前記病原体が家禽病原体である、請求項 1 または 2 記載の組換え N D V。

【請求項 4】

前記異種遺伝子が免疫刺激タンパク質をコードする、請求項 1 記載の組換え N D V。

【請求項 5】

前記免疫刺激タンパク質がインターフェロンを含む、請求項 4 記載の組換え N D V。

【請求項 6】

前記免疫刺激タンパク質がサイトカインを含む、請求項 4 記載の組換え N D V。

【請求項 7】

前記免疫刺激タンパク質がケモカインを含む、請求項 4 記載の組換え N D V。

【請求項 8】

前記免疫刺激タンパク質が、副腎皮質刺激ホルモン (A C T H)、熱ショックタンパク質 (H S P)、エンドルフィン、i N O S、E P / T I M P、N F k B からなる群より選択される、請求項 4 記載の組換え N D V。

【請求項 9】

抗腫瘍処置のための薬物を製造するための、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の組換え N D V の使用。

【請求項 10】

免疫刺激タンパク質をコードする異種遺伝子を含む、請求項 2 記載の組換え N D V。

【請求項 11】

薬物を製造するための、請求項 10 記載の組換え N D V の使用。

【請求項 12】

ワクチンを製造するための、請求項 10 記載の組換え N D V の使用。

【請求項 13】

請求項 1 ～ 8 および 10 のいずれか一項に記載の組換え N D V ならびに適当なキャリアーまたはアジュバントを含む、薬学的組成物。

【請求項 14】

請求項 1 ～ 8 および 10 のいずれか一項に記載の組換え N D V ならびに適当なキャリアーまたはアジュバントを含む、ワクチン。

【請求項 15】

前記組換え N D V が弱毒化されている、請求項 14 記載のワクチン。